



地域との交流が活発 (特別養護老人ホームクロスハート幸・川崎)

# 〈これが新時代の「終の 特養グループホ 住宅型有料老人

# 大負担増時代に 老人ホーム全



少人数で充実したケア (グループホームひかり横浜戸塚)

# 棲家、選びの答えだ! ームサ高住 ホームをプロが厳選! 費用を抑えられる 国BEST40

月額10万円で安心して  
親を任せられる施設も!



医師が常駐 (アマルネス・ガーデン)



独自の工夫で費用を抑える (プラチナライフ横浜善部町)



自立支援を受けられる (ボラリスステイ大津大江)

特別養護老人ホーム (特養) などの評価・認証を請け負う第三者機関Uビジョン研究所の本間郁子理事長が説明する。「特養は自治体や社会福祉法人が運営する公的な

## かかりつけ医のよう

サービスそのものに注目した施設選びが大切で、介護付き有料老人ホームの場合、数百万円の入居一時金と月額30万〜40万円の利用料といったケ

「従来型」と、個室が中心の「ユニット型」とに大別される。月額の利用料は介護度や収入にもよるが、8万〜18万円程度だ。公的施設という印象が強いが、ユニークな介護方針を掲げるところもある。

食と医療面に工夫を凝らすのが、兵庫県尼崎市のアマルネス・ガーデンだ。施設長の福田望氏が



割安な特養でもこんなに豪華 (アマルネス・ガーデン)

物価高が家計を圧迫するなか、介護保険制度の改善が待っている。負担増やサービス給付カットに対抗するには、高齢者施設の選び方が重要となる。介護のプロが、負担を抑えながら安心して過ごせる施設を厳選した。

### ケアの質は「お金じゃない」

日本の介護保険制度は、社会情勢に合わせて3年に1度の改定がある。22年10月、24年度に予定されている次期改定の骨子として、ケアプランの有料化や軽度者である要介護1・2を介護保険制度から切り離す案などが議論されると、業界からは

「最悪の改定だ」と、不満の声が出た。全国介護事業者連盟の斉藤正行理事長が解説する。

「少子高齢化が加速し、介護保険の利用者は右肩上がりです。制度を維持するため、ある程度の負担増を許容するのは必要なことだと考えています。次期改定で議論されていたケアプランの有料化などの案は今回見送られる方向ですが、負担は増える見通しです」

次期改定最大の注目点は、介護保険サービス利用時の自己負担が増える対象者の拡大だ。「現状では介護保険サービスの自己負担割合は原則1割です。今後、ある

程度収入のある人は原則2割負担となる。これまでも徐々に広がってきたが、次期改定でも2割負担対象者の枠が拡大します。さらに、中長期的には今回見送られた2つの案も実現していくことが予想されます」(斉藤氏)

急激な物価高が続き、生活は苦しくなる一方だ。そのうえ、介護費負担増が待ち受けるなかでは、施設選びの「常識」も変わってくる。

ケアタウン総合研究所所長の高室成幸氏が語る。「介護は「お金次第」というわけではありません。利用料が高くなっても、付属のカフェや庭園などを使ってリハビリやレクリエーションをしたり、独自の制度で人材育成に取り組むなど、工夫次第で介護の質を上げることが可能。建物や立地がよいのはもちろんプラス要素ですが、それだけにとられず、人の手が行な

# 最新版 介護のプロが選ぶ「費

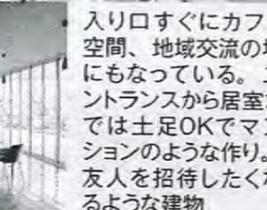
施設名	住所	入居定員	個室(※1)	多床室	備考
特別養護老人ホーム 相模原敬寿園	神奈川県相模原市南区磯部4507-1	150	150	0	開設から10年、2割近くの職員が継続勤務。プライバシーの保護、自主性の尊重、自立支援、個別援助計画に基づく生活支援を基本理念に介護介助を行なう
特別養護老人ホーム 桜の園	福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚36	48	48	0	隣接するトータルサポートセンターとみおか(カフェ/メディカルフィットネス完備の地域交流施設)と連携し家庭的なサービスを提供
社会福祉法人慶生会 特別養護老人ホーム 瑞光苑	大阪府大阪市生野区巽東4-11-10	124	22	31	職員の45%が5年以上勤務、10年以上が20%。1年に1度以上、本人・家族を含めたカンファレンスを開催し適切にニーズを把握しケアプランを更新
特別養護老人ホーム 青都荘	大阪府大阪市都島区都島中通3-14-20	90	90	0	介護職員の7割が介護福祉士の有資格。近接地にケアマネや訪問看護の事業所。管理栄養士を規程より多く配置、入居者の健康を食事の面からもサポート
特別養護老人ホーム 第二ざわらび荘	愛知県豊橋市野依町字山中19-17	104	104	0	敷地内にある福祉村病院(半世紀以上の認知症治療やリハビリの実績)が質の高い医療と介護を提供。同院の理学療法士が定期的に来荘し機能訓練を実施
特別養護老人ホーム ちくしの荘	福岡県筑紫野市原田462	50	0	13	職員の半数以上が5年以上勤務のベテラン。敷地内にケアマネ事業所、地域包括支援センターを運営。食事は自前の厨房で調理、細かな状態に対応可
特別養護老人ホーム ちとせ稲毛	千葉県千葉市稲毛区萩台町50-1	100	100	0	介護職員の63%が国家資格の介護福祉士を保有。「その人らしく生きる人生」を第一にケアを実践。地域交流スペースではリングを設置しプロレスの興行も
特別養護老人ホーム 美里ヒルズ	三重県津市美里町三郷430	60	60	0	介護職員の65%が5年以上でさらに30%が10年以上勤務。流れ作業を脱却し食事、排泄、入浴はもちろん寝起きや余暇も一人一人のペースに合わせてケア
特別養護老人ホーム みちみち伊奈中央	埼玉県北足立郡伊奈町大字小室9544-3	120	120	0	地域高齢者福祉の拠点として常に幅広い受け入れを行なうため、「インスリン」「胃ろう」「褥瘡」「看取り」など医療的ケアや栄養管理を充実させている

特養は入居一時金なし、毎月8万~18万円程度の費用負担が一般的。  
※1…短期入所用居室を除く

# 用を抑えられる施設」40

## 割安で質の高いケアが受けられる「特養」16

施設名	住所	入居定員	個室(※1)	多床室	備考
アマルネス・ガーデン	兵庫県尼崎市西長洲町2-35-1	100	100	0	全職員にマイスター制度を導入、定期的に講習を行ない5段階で評価。食事は施設内の専用キッチンで3食手作り。施設内クリニックには医師が常勤
特別養護老人ホーム クロスハート幸・川崎	神奈川県川崎市幸区河原町1-37	140	44	24	入り口すぐにカフェ空間、地域交流の場にもなっている。エントランスから居室までは土足OKでマンションのような作り。友人を招待したくなるような建物
特別養護老人ホーム アゼリー江戸川	東京都江戸川区本一色2-13-25	85	11	27	スタッフの平均勤続年数は10年。ICT化の導入・浸透・活用を意識し記録面などを中心に電子化。効率化した時間で利用者とは直接接する時間を確保
特別養護老人ホーム 厚別栄和荘	北海道札幌市厚別区厚別町山本750-6	104	15	26	コロナ禍でも安全対策を徹底、特別室を設けて予約制の面会を実施。看取りにおいては短時間で入居者の部屋で面会を提供し家族の安心を確保
特別養護老人ホーム アンミッコ	埼玉県所沢市中富1639-3	90	90	0	アンミッコはイタリア語で「ウィンク」の意味。アイコンタクトを通じたケアが目標。2:1の手厚い人員配置で安心と安全を確保
地域密着型特別養護老人ホーム 小緑借生園	沖縄県那覇市宮城1-18-1 エスタジオ小緑5F	29	29	0	医療、介護、福祉機能と商業機能を備えた総合ビルの5F。同ビル内の地域包括支援センター、クリニック、歯科医院、薬局等と連携し安心の介護を提供
特別養護老人ホーム ケアホーム中山ちどり	兵庫県宝塚市中山桜台1-7-1	100	100	0	排泄介助の際に汚物管理を徹底。館内全体で匂いの悩みがゼロ。日本一厳しいと言われる民間認証機関Uビジョンの認証「悠」を取得



原則、要支援2から入居できる認知症高齢者グループホーム。1ユニット9人までを1単位とした共同住宅で、家庭的な雰囲気の中でケアを受けながら生活できる。

群馬県前橋市のグループホームみつまたは、「人を大切に介護」がモットーだ。理事長の三俣和哉氏が語る。

「デイサービスで働いていた若い頃、のべ1000人くらいの入浴介助を行っていました。そうすると、だんだんと流れ作業のようになってくる。そんな日々疑問を感じ、利用者目線のパーソン・センタード・ケア(要介護者を人として尊重する介

居心地よく過ごすには匂いの管理が基本となるが、徹底できていない施設も少なくない。

「当施設では入居者の皆さんの身体に直接触れる

ケアを担うスタッフとは別に、掃除や日常業務を専門に行なう人員を配置することで、きめ細かいサービスを提供できているのです」(同前)

### 農園で収穫作業を

「弊社には自家農園があり、無農薬の新鮮な野菜が毎日直送されてきます。厨房の料理人が安全な食事を提供することを心掛けています。また、『ケアマイスター』『サービスマイスター』という2つの認定資格を独自に運営し、介護技術とサービスの向上に努めています」

施設に併設するクリニックにはかかりつけ医のように医師と職員が常駐し入居者に対応する。また、本格温泉を思わせる大浴場も完備しており、介護施設に在ることを忘れさせる。

団地内に立地し、地域住民が誰でも利用可能なカフェを併設しているため地域との活発な交流が特徴なのが、神奈川県川崎市のクロスハート幸・川崎。施設長の森真之氏が言う。

「コロナ禍の今は自粛していますが、団地の真ん中にあるので、近所の住民が自由に出入りして入居者の皆さんと交流していました。再開できる日を楽しみにしています」

コロナ禍では、感染予防にも万全を期した。スタッフの出入り口を一つに決め、徹底して動線を分けることで感染拡大を防いだ。運営の経費を抑えるため、屋上には太陽光パネルを設置し電気代の節約にも腐心している。こうした工夫が利用者負担の軽減にもつながるのだ。

「入居者が生活をするうえで気になる。匂い」を抑え、施設を常に清潔に保つことが特徴です」

そう話すのは、兵庫県宝塚市の中山ちどり施設長の石村陽一氏だ。

「排泄介助など、匂いが気になるケアを徹底的に管理することで施設内で排泄物の匂いがすることはありません」

特養は長く住むことを前提とした生活の場だ。